

やまめ

141号

五木村議会だより 2022.7.31発行



熊本県グラウンド・ゴルフ協会夏季交歓大会 (五木源パーク)

- いつきちゃん商品券など (コロナ対策) 6月定例会
- 穴あきダムは将来村のためになるか? (一般質問)
- 金子恭之総務大臣へ要望 (議会要望)

6月 定例会

いきちゃん商品券など コロナ対策事業決定

こんなことが
決まりました

令和4年第2回五木村議会定例会が6月8日と9日に開催され、「報告2件」、「専決処分の承認1件」、「条例の一部改正等3件」、「補正予算3件」又、「財産処分2件」が追加され、合計9議案を可決。

○報告第1号 繰越明許費

議会費	タブレット導入事業	473万8千円
総務費	五木源パークフェンス災害復旧事業	358万6千円
	社会保障・税番号制度システム整備事業	211万2千円
	地籍調査事業	5,978万円
民生費	住民税非課税世帯等に対する臨時特別給付金事業	740万円
農林水産業費	農業委員会タブレット購入事業	12万円
	西谷地区かんがい排水施設整備事業	2,622万円
	作業道改良事業	328万5千円
土木費	単独災害復旧事業	100万円
災害復旧費	林道入鴨線道路災害復旧事業	386万円
	村道白岩戸線災害復旧事業外3件	4,302万6千円
	村道土会平線道路災害復旧事業外15件	3億8,156万4千円
繰越明許費 総額		5億3,669万1千円



村道白岩戸線（災害復旧）



村道番立線（災害復旧）

村道下梶原線（災害復旧）



被災直後



倒木撤去後



被災直後



倒木撤去後

○報告第2号

事故繰越

災害復旧費	入鴨地区農地災害復旧事業	250万8千円
	村道入鴨線道路災害復旧事業外6件	5,622万4千円
	元井谷河川災害復旧事業	2,125万2千円
事故繰越 総額		7,998万4千円



村道入鴨線（災害復旧）



元井谷河川（災害復旧）

○承認第3号

令和4年度 五木村一般会計補正予算（第2号）

熊本県町村会負担金（ウクライナの人たちへの人道支援として）	50万円
-------------------------------	------

○議案第36号

五木村分担金徴収条例の一部改正

（地区簡易給水施設整備負担金 5万4千円/世帯 → 5万円/世帯へ改正など）

○議案第37号

五木村地区簡易給水施設整備管理条例の一部改正

修理等に要する1世帯の経費が5万円を超え、その経費を当該地区に負担させることが好ましくないと村長が認めた場合は、その超えた額を村が負担することができるなど改正。

○議案第38号

熊本県市町村総合事務組合同規約の一部変更

加盟団体の「小国町外一ヶ町公立病院組合」が「小国郷公立病院組合」への名称変更。

○議案第39号

五木村一般会計補正予算（第3号）

補正額 7,601万円 補正後総額 36億2,385万4千円

主な歳出

新型コロナワクチン予防接種関連 125万7千円（衛生費）

いつきちゃん商品券関連（コロナ対策） 1,619万2千円（商工費） など

主な歳入

新型コロナウイルス感染症対応地方創成臨時交付金（国庫支出金） 4,862万8千円
など



新型コロナワクチン接種会場



いつきちゃん商品券

○議案第40号

五木村国民健康保険特別会計補正予算（第1号）

補正額 △187万8千円 補正後総額 1億6,354万7千円

○議案第41号

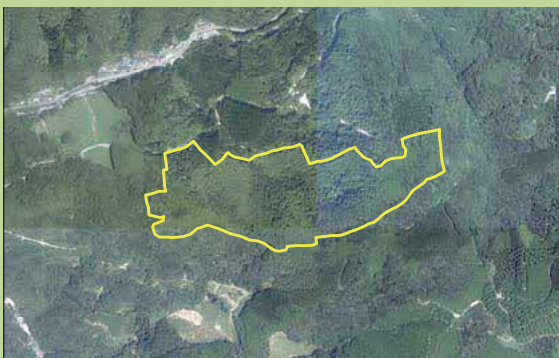
五木村簡易水道事業特別会計補正予算（第1号）

補正額 280万円 補正後総額 7,361万3千円

○議案第42・43号（追加議案）

財産処分について

村有林の処分 2件



北平団地



平野団地

— 第2回定例会 議案審議の結果 —

賛成…○ 反対…× 欠席…欠

議案名	園田 良治	早田 吉臣	中村 俊也	川邊 正美	田山 淳士	藤本 新一	西村 久徳	審議結果
承認第3号 専決処分の承認を求めることについて(令和4年度五木村一般会計補正予算(第2号))	○	○	○	○	○	○	○	原案承認 全員賛成
議案第36号 五木村分担金徴収条例の一部改正について	○	○	○	○	○	○	○	原案可決 全員賛成
議案第37号 五木村地区簡易給水施設管理条例の一部改正について	○	○	○	○	○	○	○	原案可決 全員賛成
議案第38号 熊本県市町村総合事務組合規約の一部変更について	○	○	○	○	○	○	○	原案可決 全員賛成
議案第39号 令和4年度五木村一般会計補正予算(第3号)	○	○	○	○	○	○	○	原案可決 全員賛成
議案第40号 令和4年度五木村国民健康保険特別会計補正予算(第1号)	○	○	○	○	○	○	○	原案可決 全員賛成
議案第41号 令和4年度五木村簡易水道事業特別会計補正予算(第1号)	○	○	○	○	○	○	○	原案可決 全員賛成
議案第42号 財産の処分について	○	○	○	○	○	○	○	原案可決 全員賛成
議案第43号 財産の処分について	○	○	○	○	○	○	○	原案可決 全員賛成

五木村デジタル防災行政無線戸別受信機

設置工事に 1億5,950万円

第4回
臨時会

令和4年5月9日、令和4年第4回五木村議会臨時会を開会。

令和4年度五木村一般会計予算に85万8千円を追加し、総額35億4,734万4千円と、その他にも専決処分案件2件、工事請負契約締結案件2件が上程された。

工事請負契約の内訳は、五木村デジタル防災行政無線戸別受信機設置工事に1億5,950万円。林道日当線災害復旧工事に9,424万8千円であった。すべての議案について全会一致で可決した。

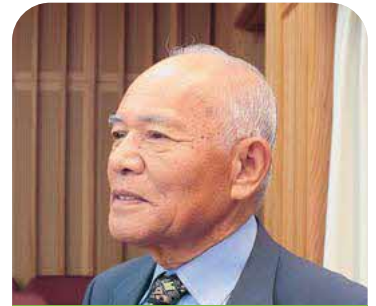
— 第4回臨時会 議案審議の結果 —

賛成…○ 反対…× 欠席…欠

議案名	園田 良治	早田 吉臣	中村 俊也	川邊 正美	田山 淳士	藤本 新一	西村 久徳	審議結果
承認第1号 専決処分の承認を求めることについて(五木村税条例等の一部を改正する条例)	○	○	○	○	○	○	○	原案承認 全員賛成
承認第2号 専決処分の承認を求めることについて(五木村国民健康保険税条例の一部を改正する条例)	○	○	○	○	○	○	○	原案承認 全員賛成
議案第33号 工事請負契約の締結について(五木村デジタル防災行政無線個別受信機設置工事)	○	○	○	○	○	○	○	原案可決 全員賛成
議案第34号 工事請負契約の締結について(林道日当線災害復旧工事(2号箇所))	○	○	○	○	○	○	○	原案可決 全員賛成
議案第35号 令和4年度五木村一般会計補正予算(第1号)	○	○	○	○	○	○	○	原案可決 全員賛成

穴あきダムは将来村のためになるか疑問

木下村長 五木村に対する影響をしっかりと対策をやってもらう



西村 久徳 議員

ダム問題について

質問 12年前、ダムを白紙すると表明した知事が先

般の災害で再びダムが復活すると、知事としての見通しの甘さ、責任の軽さを感じる。最近国、県が一体となって穴あきダム建設を目指して積極的に動き、各地で説明会や公聴会を開き、2名の村民の方が意見を述べられた。「我々は親の代から苦しめられ、これからも続くのか。なぜ下流域のために、五木村民が肩代わりしなければならぬのか。」と強く訴えられた。私は胸が痛くなった。又、流水型ダムでは観光振興のためにならないとも述べられた。村長はどう思われたか。

村長

県知事として判断のぶれ、あと流域の皆さん方のいろんな思いについて、重々考えるところである。公聴会で村民の意見は私も胸が痛くなった。

五木ダムについて

質問

4月は河川整備に関する説明会、6月は知事も出席しての五木村振興の方向性についての説明会が頭地、宮園の2会場で開催された。特に宮園地区では、川辺川の流水型ダムより五木村民の安全安心を守るため、先人達から切望していた五木ダムを早く造ってほしいと多くの方が強く訴えられた。これは住民の切なる願いであり、既に水没者の方も移転され、工事用道路、橋も完成している。村長は国、県への働きかけはどのようにしているのか。

村長

当然竹の川上流域には五木ダムは必要であり、川辺川ダム建設促進協議会でも要望に入れ込んでいる。

今回、県が示した村の振興の方向性について

質問

これは絵に描いた餅に過ぎない。村民が将来にわたって安心して生活が出来る産業基盤や教育福祉の充実を基本として村民の希望が持てるものでなければと思う。課長は県から派遣されているが、先頭に立つて物事を進めるべきではないか。

ダム対策課長

昨年来たばかりで、コロナ等もあり、村民と十分意見交換ができていない。これから座談会等皆さんの考えをお聞きしながら振興計画について検討していきたい。

日本一と言われる流水型ダムを研修して

質問

福井県池田町に建設中の穴あきダム(令和8年完成予定)を研修してきた。川辺川ダムと比較にならない小さな規模で、本村で言うなら平沢津の谷や梶原川、折立川、小鶴方面の谷川等へ穴あきダムを造れ



足羽川ダム視察

村長

町長も環境的に大変危惧されていた。国とか環境評価の中で五木村に対する影響をしっかりと押さえてその対策をやってもらう。また、川辺川本流に砂利とか流木を出さないように砂防等を国・県に要望していきたい。

流水型ダム建設と本村の振興はセットではない

木下村長 流水型ダム建設と本村の振興は分ける

流水型ダム問題について

質問 国、県は流水型ダム建設を前提とし、下流域の対策を行っており、本村の振興策を重要視した対応が必要であると思うが、村長はどう受け止めているか。

村長 流域治水プロジェクトの中で、田んぼダム、遊水地等各種事業を行っていると思う。

質問 平成8年度川辺川ダム建設本體着工同意は、村長は生きていると考えているのか。

村長 全然違うものと認識している。



藤本 新一 議員

の振興策をセットで論じるものでないと思うが、村長の考えは。

村長 国の流水型ダム建設、県が行う事業、本村の振興策等の問題は分けたものと思っている。

質問 ダム問題で翻弄され続け、不安を募らせている。国、県は村民に寄り添った心配りが必要と思うが。

村長 県は本村に多く足を運んで各種の意見を聞いています。

質問 村長は川辺川ダム促進協議会の副会長をされており、本村は流水型ダムに同意してはいない。本村にマイナスイメージがあるのでは。

村長 この協議会は二面性があり、ダム本体内下流域と上流部水没地は根本的に一緒に行うことが重要と考えて、副会長をしている。

質問 村長が副会長であれば、国、県はダム建設を本村は容認していると思える。向きがあるのでは。

村長 ダム問題は、議会、執行部、村民が一体と成った対応

が必要で、次期の協議会で議会からの意見があったことを述べる。

質問 五木ダムは計画どおり建設をする。五木ダム以上に住民が安全で安心して住める対策、効果がダムに代わる策があれば住民に説明する。また、宮園橋の橋脚の根入れの改修工事の説明を含めた県の説明が必要と思うが。

村長 地元の方々の五木ダム建設を求める考えは強く、県にも五木ダム建設を強く要望する。

質問 「ふるさと五木村づくり計画」の各種事業の予算は、紐付き事業とのことであるが、村長はどう受け止めているか。

村長 令和4年度は4000万円くらい予算で、ソフト事業費での対応、今回県が本村の振興の方向性では4本の柱も今年の秋頃を目途に策定する考えであり、財源も国と県で作っていたらと考えている。

質問 流水型ダム建設を同意をしていない中でも本村の振興対策を秋頃まで県はまとめると村長は受け止めているのか。

村長 県は、本村の振興計画を秋頃までにまとめる考えであるが、当然議会にも説明があると思っている。

質問 県が示す今後の振興策でなく、本村は明日からでも各種の振興事業を村長が行う考えがあるのか。

村長 当然取り組みが必要であり、令和4年度「ふるさと五木村づくり計画」をもとに村内各地区を回り、話を伺って振興策を作成する。



6/5蒲島県知事による五木村振興の方向性についての説明会

徴収ミスは

総務課長 5件ほど確認している



早田 吉臣 議員

質問 山口県阿武町で起こった様な給付金振込ミス、または税金の過誤徴収などは過去に発生した事はないか。

総務課長 給付金の振込ミス事例はない。しかし、税金徴収におけるミスは、5件ほどあった。

質問 過誤徴収の後の処理はどうだったのか。

総務課長 課税関係で分かった時に即座に還付手続きを行いお返しした。

質問 その時の住民の反応は。

総務課長 平成から課税されてきて令和2年に気が付き丁寧にお返しした。

質問 事務のミスは過剰労働などの影響も考えられる。残業など労務管理はどうなっているのか。

総務課長 各課に時間外退庁記録簿を備え課長が確認、押印当直室に届ける。そして月末に集計し残業代の支払いとなる。

質問 時間外労働でかなりオーバーした人の把握やメンタル面のフォローは行っているのか。

総務課長 仕事が重なり集中した場合などは、バランスよく仕事の配分を行っている。

質問 仕事の配分で障害者が活躍できるために「障害者活躍促進計画」を公表している。それは、遵守されているか。

総務課長 達成出来てない。障害者の雇用については今、1人もいない状況だ。

質問 計画表では、在職する雇用障害者が前年度を下回らないよう努力すること。とあるが、どのような努力を行ったのか。

村長 障害者を拒んだりしてない。応募があれば面接を行い採用していく。

質問 不本意な離職者を極力生じさせないような努力目標もあるが努力されたのか。

総務課長 不服とかは聞いてない、面接の結果である。

質問 正職員でなくても会計年度職員に障害者の方を採用することもあってはないか。



障害者活躍促進計画



役場庁舎内の様子

村長 障害を持っておられる方にもエントリーし易い様な環境を作って行きたい。

金子恭之総務大臣へ 要望

5月11日～13日に村議会は木下村長と、要望活動及び視察研修を行った。

第1日目は、上京し、「川辺川ダム建設計画に伴う五木村振興に関する要望」と「電気通信施設等の維持管理に関する要望」を金子恭之総務大臣をはじめ、地元選出国會議員、総務省、国土交通省へ要望書を提出した。球磨川水系河川整備計画が策定される中、国と県でしっかり連携しながら早期に新たな振興計画を提示して頂くよう、電気通信施設では維持管理に村の負担が大きいと、実情に応じた交付税措置の見直し、電線共架の負担軽減措置を講ずるよう強く要望した。通常国会中にも関わらず、金子恭之総務大臣、松村祥史参議、馬場成志参議、本田顕子参議などご対応いただいた。

第2日目は、福井県池田町へ移動し、足羽川（あすわかわ）ダム（流水型ダム）を視察し、池田町長、池田町議会と意見交換を行った。足羽川ダムは、建設中であり、令和8年に完成予定である。完成すると流水型ダムでは日本一となる。池田町の取り組みや現状について尋ねた。

第3日目は、大阪府吹田市の万博記念公園にある国立民族学博物館に、企画展「焼畑—佐々木高明が見た五木村、そして世界」（R3.3.10～6.7開催）を視察した。この企画展は五木村と国立民族学博物館の共催で開催されており、コロナ禍にも関わらず、約2万人の来場があったとの事でした。

議会では、今後も五木村振興などについて、国・県への要望を行いたいと考えております。



金子総務大臣へ要望



足羽川ダム本体工事



福井県池田町との意見交換



国立民族学博物館視察

梅雨前に危険箇所等を議会で視察

6月10日に議会全議員で、梅雨前に村内の危険箇所等を竹村総務課長と豊永建設課長に同行いただき視察と令和2年7月豪雨災害の被災箇所の復旧状況も確認した。

午前中は、下梶原方面に、梶原川の状況や県道五木湯前線、林道空舎線、下梶原ヘリポート（下梶原分校跡地）、下梶原体育館を視察しました。そのあと、宮園方面へ向かい、五木ダム予定地（上荒地）、八重地区、宮園地区の川辺川の堆砂状況などを確認しました。

午後からは、五木源パーク付近の道路や元井谷川の復旧状況、県道宮原五木線、県道小鶴原女木線と沿線の五木小川の状況、白滝公園の被災状況なども確認しました。

議員からは、梅雨前や大雨前には、道路や側溝等の管理と住民へ早めの避難誘導などの自分の命は自分で守る行動の呼びかけを執行部に要請しました。



下梶原地区林道空舎線（梶川地区）



下梶原地区ヘリポートの状況



五木ダム予定地（上荒地地区）



宮園橋から川辺川の状況（宮園地区）



宮園橋から川辺川の状況（宮園地区）



元井谷川の河川の状況（元井谷地区）



おおはし ゆうた
大橋 勇太さん(穂楊枝)

●自己紹介

昨年11月、愛知県より移住してきました大橋勇太（27歳）と申します。前職の関係で愛知県に住んでいましたが、岐阜県出身です。

五木村に来てから時間があるので、ローンなど興味があることには挑戦しています。

●仕事（勤務先）について

五木村複業協同組合にて働いています。仕事の内容としては、五木村複業協同組合に登録されている事業者へ派遣され、日々、様々な仕事をしています。事業者ごとに特色があり、様々な業務に携

わらせてもらえるので、新鮮な気持ちで取り組んでいます。

●五木村での生活はどうですか？

旅行が趣味で、五木村に来てからも阿蘇、天草、宮崎、福岡といろいろな場所を回っています。最終的には九州を制覇できたらと考えています。また、五木村内でもいろいろな所を回ってみたいと考えています。

●村や議会に対する課題などありますか？

人口減少、移住促進、ダム問題、高齢化など様々な問題があると思います。全部を解決しようとせず、ひとひとつひとつゴールを設定して解決できるような仕組みづくりをつくってほしいです。

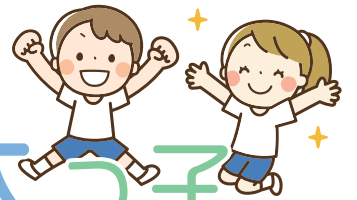


大橋さんの作業風景

議会の動き（4月～6月）



- | | |
|---|---|
| <p>4月</p> <ul style="list-style-type: none"> 1日 教職員辞令交付式（岡本議長） 5日 定例全員協議会（全議員）
広報委員会（第1回） 8日 五木中学校入学式（各議員） 11日 東小学校入学式（各議員）
川辺川ダム対策調査特別委員会（全議員） 13日 臨時全員協議会（全議員）
広報委員会（第2回） 14日 定例郡議長会議（岡本議長） 18日 広報委員会（第3回） 20日 例月監査（田山監査委員） <p>5月</p> <ul style="list-style-type: none"> 2日 川辺川ダム対策調査特別委員会（全議員） 9日 第4回議会臨時会（全議員）
定例全員協議会（全議員） 11日 要望及び行政視察研修（各議員）～13日 14日 保小中高合同運動会（各議員） 19日 県臨時総会・議長研修会（岡本議長） | <ul style="list-style-type: none"> 20日 川辺川ダム対策調査特別委員会（全議員）
臨時全員協議会（全議員） 23日 人吉下球磨消防組合議会特別委員会・臨時会（川邊議員） 25日 例月監査（田山監査委員）
人吉下球磨消防組合議会議員視察研修（川邊議員）～27日 30日 人吉球磨広域行政組合議会臨時会（田山・西村議員）
県正副議長研修会・要望（岡本議長・中村副議長）～31日 <p>6月</p> <ul style="list-style-type: none"> 1日 議会運営委員会（各委員） 2日 定例全員協議会（全議員）
川辺川ダム対策調査特別委員会（全議員）
定例全員協議会（全議員） 8日 第2回議会定例会（全議員）（開会）～9日（閉会） 10日 村内危険箇所視察（全議員） 20日 川辺川ダム対策調査特別委員会（全議員）
広報委員会（第1回） 23日 例月監査（田山監査委員）
郡定例議長会議（岡本議長） |
|---|---|



笑顔あふれる五木っ子

vol.10

五木村議会だより

やまめ

141号

2022.7.31発行

発行責任者 五木村議会

編集 岡本精一

TEL(0966)37123552

五木が大好き



五木東小学校 5年
とよなが ななみ
豊永菜々美さん

私は五木村が大好きです。特に好きなところが二つあります。一つ目は山と木です。山の色で春夏秋冬を感じる事ができます。山の色が変わると私の気持ちも変わっていきます。また、季節ごとにいろんな動物が出てきます。私は自然が豊かな村にいるなあと感じます。二つ目は地域の人々です。いつも歩いているとあいさ

つをしてくれます。あいさつをしてもらうと「一日頑張ろう!」と思います。また、自分からあいさつをした時も必ずあいさつを返してもらえます。五木村はとてもきれいな村なので自然を大切にしたいです。そのために、落ちているごみに気づいたら、自分からごみを拾いたいと思います。

いいところがいっぱい五木村



五木東小学校 5年
すぎもと にか
杉本 仁香さん

五木村には「つばきのおいさつ」があります。つとめて明るく、ばっちり大きな声で、気持ちを込めたあいさつをみんながしてくれて、とても優しいです。また、保小中高合同大運動会があります。みんなが協力して毎年とても盛り上がりまして、五木村の自然も大好きで

す。大イチョウの葉が黄色に染まっている時が特に好きです。紅葉が有名で、観光の人もたくさんやってきます。川辺川の川はとてきれいで、特産物のくねぶはとてもおいしいです。私はそんな五木村が大好きです。

月 日 曜日 日直

つぶやき

今年の梅雨入りは平年より遅く、昨年と比べて1カ月も遅い梅雨入りとなった。そして梅雨明けも平年より21日、昨年より15日早い梅雨明けとなった。

6月に梅雨が明けるとは、1951年の統計開始以降初めてということだ。これも地球温暖化の影響からくる異常気象なのだろうか。

7月4日で九州豪雨から、2年が過ぎた。人吉球磨では、まだ豪雨災害の爪痕が多く残っている。これから本格的な台風シーズンがやって来る。災害はいつ、どこで、どのように起きるかは予想もつかない。

残り5カ月大きな災害がない事を願っている。
川邊 正美

五木村議会広報委員会

- 委員長 田山 淳士
- 副委員長 園田 良治
- 委員 中村 俊也
- 委員 川邊 正美

表紙題字：故 尾方 芳郎氏

次回の定例会は9月上旬の予定です。皆様の傍聴をお待ちしております。